

## 人文・社会科学系融合研究領域の紹介

神戸大学先端融合研究環人文・社会科学系融合研究領域は、2012年度に開設された社会科学系教育研究府（社系府）を前身としています。社系府は神戸大学の社会科学系5部局（法学研究科、経済学研究科、経営学研究科、国際協力研究科、経済経営研究所）が連携して、社会科学の分野横断的な教育研究を推進していました。2016年度に先端融合研究環が設立されるに際し、社会科学系5部局に加えて、人文・人間科学系の人文科学研究科、国際文化学研究科、人間発達環境学研究科の3研究科が連携し、先端融合研究環の中に人文・社会科学系融合研究領域を創設することになりました。

人文・社会科学系融合研究領域では、「人文・社会科学から切り開く先端・融合研究」を掲げ、人文・社会科学分野を中心に積極的に国際連携を進め、世界でトップレベルの先端融合機関を目指します。また、人文・社会科学分野が中心となり、自然科学分野とも協働しつつ、複雑な社会問題を解決するための社会実装を目指します。そして、これらを実現することにより、「先端研究・融合研究で輝く卓越研究大学へ」という神戸大学のビジョンの達成に貢献します。

人文・社会科学系融合研究領域には現在8プロジェクトがあります。これら8件のプロジェクトは、いずれも人文・社会科学系部局を中心に、人文・社会科学系の連携研究、あるいは人文・社会科学系と自然・生命医学系との連携研究として、種々の政策研究や地域研究を行っています。いずれのプロジェクトも学際性と国際性を重視して組織されており、神戸大学の総合大学としての力と国際性の伝統を活用するとともに、より一層発展させていくことが期待される体制となっております。